令和4年度第2回学校関係者評価委員会

1 日時 令和4年11月30日(水)14:50~授業見学,15:30~大会議室

2 出席者

(1) 学校関係者評価委員

大口高等学校同窓会長出木場洋大口中央中学校長東正昭大口高等学校PTA会長前畑 竜 郎大口高等学校PTA副会長緒方 いずみ地域住民代表前畑 政 博

(2) 学校職員

校長, 教頭, 事務長, 教務主任, 生徒指導主任, 進路指導主任, 保健主任

3 内容

- (1) 授業見学
- (2) 開会の挨拶(校長)
- (3) 中間報告・意見交換
 - ① 学校の現況報告(教頭)
 - ② 各部・各学年の取組, 現状と課題等の説明(各部主任, 事務長)
- (4) 質疑応答, 大口高校への提言等
- (5) 学校評価アンケートについて(教頭)
- (6) 閉会の挨拶(教頭)

4 主な質疑応答,学校への提言等

- ・ 今年度は特にメディアに取り上げられることが多い (新聞掲載27回)。創立100周年ということもあり、生徒募集の観点からも、学校が積極的にPRをしていることを評価したい。
- ・ スクールカウンセリングを有効に活用するなど、多様な生徒に対してきめ細かい指導をして いただきありがたい。
- ・ 事務部から「今年度は電気代が高騰している。」という報告があったが、PTAとしても出来るだけ支援をしていきたい。
- ・ 中学3年生の進路希望調査を見ると、大口高校への進学希望者が少しずつ増えてきている。 授業体験の実施など高校の地道な取組により、中学生が大口高校のことをより深く理解できた からと思われる。
- ・ 先日の創立100周年記念式典で、大口高校の歴史と伝統を感じた。生徒たちも同じではないか。
- ・ 生徒は、いつどこでやる気のスイッチが入るか分からない。我々はその変化を見逃さないように気をつけている。不登校の生徒が、高校入試をきっかけに大きく変わる場合もある。
- ・ 創立100周年記念式典はありがとうございました。多くの同窓生から「近頃、大口高校がよく新聞に出ていますね。」と言われる。同窓生は常に大口高校のことを見ている。同窓会としても全面的に学校の活性化を支援したい。
- ・ 先生方が熱意を持って取り組んでくれていることに感謝したい。保護者として,地域住民として大口高校の発展のために関わっていきたい。